

EY新日本 企業成長サミット2023 throughout the year

年間
スケジュール

第1回:2022年11月22日開催済

第2回:2023年3月30日開催

第3回:2023年5月or6月開催予定

開催

オンライン

参加費

無料

主催:EY新日本有限責任監査法人

EY

Building a better
working world

第2回

激変した資本市場環境への対応 ～2022年のIPOから学ぶ～

日 時

2023年3月30日(木) 14時00分～17時00分

「EY新日本から変わる、変える」をテーマに時代の大きなうねりの中、EY新日本有限責任監査法人はIPO監査でのリーディングファームの1社として先頭に立って挑み続けてきました。昨今、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の猛威が社会的に甚大な被害を及ぼし、私たちの生活の在り方が根本から変わりました。現在、これまでの生活では想定されていなかった疫病と国際情勢の混乱という2つの大きな出来事が同時に起きている未曾有の状況にあり、まだまだ不透明な状況が続くものとみられます。

私たちがお届けする企業成長サミットは、今まで、年に1度の大規模なカンファレンスとして開催してまいりましたが、日々刻々と変わる変化を的確に捉えて適時にコンテンツをお届けするべく、1年を通じて3回開催するスタイルに変更しました。

本年度の第2回となる今回のテーマは「激変した資本市場環境への対応 ～2022年のIPOから学ぶ～」です。

20年のコロナ禍以降、米国の金融緩和に端を発しリスクマネーが新興市場に流入した結果IPO市場はグローバルで活況を呈していました。しかしながら21年末からの米国の利上げ、ウクライナ情勢などを背景に、グローバルでセッションを警戒する動きが見られ、新興市場からリスクマネーが流出しました。その結果、日本においても22年のIPO件数は21年に比べ減少、オファリング金額も大きく減少しました。一方で、岸田政権は22年を「スタートアップ創出元年」とし、同年11月に「スタートアップ育成5か年計画」を公表、スタートアップのさらなる飛躍の環境が整いつつあります。

このように、22年は21年から大きくIPO市場環境が変化した、まさに激動の1年でした。

セッション1では、その激動の22年IPOを最前線で経験し、投資家との向き合い方を熟知する大手証券会社さまをお迎えし、証券会社から見た22年および23年以降のIPOについて、投資家の視点を踏まえて深掘りしたいと考えております。セッション2では、厳しい環境の中でIPOを実現した事業会社さまをお迎えし、IPOの決断に至った理由や苦労した点などを深掘りしたいと考えております。

EY新日本有限責任監査法人
企業成長サポートセンター
センター長 齊藤 直人

後援



JASVE 一般社団法人日本ベンチャー学会
The Japan Academic Society for Ventures and Entrepreneurs

協力



登壇者紹介

	<p>大和証券株式会社 公開引受第一部 部長 池川 忍 氏</p>	<p>1998年住友銀行(現・三井住友銀行)入行、2000年より大和証券SBキャピタル・マーケット(現・大和証券)に出向、その後転籍。 大和証券では、13年にわたるIPO業務に加え、経営企画部(アジア戦略室兼務)、コーポレート・ファイナンス部、事業法人部にも在籍し、上場企業の財務戦略にも精通。出光興産のグローバル・オファリング等の大型案件、日本初のSDGs-IPO(ポピンズホールディングス)に加え、メドレーやココベリ等、数々のベンチャー企業IPOを手掛ける。 早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了。</p>
	<p>大和証券株式会社 企業公開アドバイザー一部 部長 片桐 卓治 氏</p>	<p>2002年、大和証券SMBC(現大和証券)入社。大和証券SMBCプリンシパル・インベストメントにて投資業務に携わった後、経営企画部、海外留学を経て、2010年よりコーポレート・ファイナンス第一部にて大手上場企業のエクイティおよびデット調達・国内外M&Aのオリジネーション業務に従事。 2021年7月より企業公開アドバイザー部長として、スタートアップ企業に対するIPO支援、資本政策に関するアドバイスを実施。 慶応義塾大学総合政策学部卒業、London Business SchoolにてMBA取得。 日本証券アナリスト協会検定会員。</p>
	<p>株式会社スマートドライブ 代表取締役 北川 烈 氏</p>	<p>慶応大学在籍時から国内ベンチャーでインターンを経験し、複数の新規事業立ち上げを経験。その後、1年間米国に留学しエンジニアリングを学んだ後、東京大学大学院に進学し移動体のデータ分析を研究。その中で自動車のデータ活用、EV、自動運転技術が今後の移動を大きく変えていくことに感銘を受け、在学中にSmartDriveを創業し代表取締役に就任。</p>
	<p>ベースフード株式会社 取締役CFO 山本 陽介 氏</p>	<p>株式会社DGインキュベーション(現 株式会社DG Ventures)にてスタートアップへの投資業務および投資先のサポート業務に従事。17年5月より現職。創業メンバーとして、資本政策の立案と資金調達をリード。またバックオフィスチームの立ち上げ、チームの統括を行う。東京大学経済学部卒。</p>
	<p>株式会社アトラエ 取締役CFO 鈴木 秀和 氏</p>	<p>2005年に早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、大和証券SMBC(現大和証券)入社。以後一貫して13年間、投資銀行部門で数多くの企業のIPO(新規株式公開)を含む資金調達やバリュエーション、エクイティストーリー及びガバナンス構築を含む東証審査対応のアドバイザー業務並びにIPO時のプライシング業務に従事。メルカリやラクスルなどのIPOを主幹事証券のディールヘッドとして実現。2018年12月にアトラエ取締役CFO(最高財務責任者)就任。</p>
	<p>EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPOグループ統括 パートナー 公認会計士 藤原 選</p>	<p>オーナー系企業やスタートアップ企業を中心に20年以上にわたり多数のIPO業務を経験するとともに、イノベティブなスタートアップ企業の支援に注力。日本医療ベンチャー協会理事(現任)、経済産業省「Healthcare Innovation Hub」アドバイザー(現任)、厚生労働省の調査研究事業の委員を務めた他、経済産業省や早稲田大学などが主催するビジネスコンテストでの審査員経験も多数。</p>
	<p>EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPOグループ統括 マネージャー 公認会計士 須田 裕貴</p>	<p>2007年に現EY新日本有限責任監査法人に入所。2013年戦略マーケット事業部IPOグループに異動。上場会社の監査業務のみならず、ショート・レビュー、上場準備会社の準金商法監査、アドバイザー業務を数多く経験。複数社の上場達成をサポート。2020年から大和証券株式会社 企業公開部に出向。提案書の作成、マーケティング支援の他、バリュエーション算定・資本政策・オファリング・ストラクチャーに関する助言業務に従事。2022年に帰任し、上場準備会社のサポート業務に従事。公認会計士(日本)、証券外務員一種。</p>

プログラム

14:00～14:15	ごあいさつ <ul style="list-style-type: none">・ EY新日本有限責任監査法人 経営専務理事 伊藤 功樹・ EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター センター長 齊藤 直人
14:15～15:30	2023年 変わるIPO ～大手証券が投資家との向き合い方を語る～ <登壇者> <ul style="list-style-type: none">・ 大和証券株式会社 公開引受第一部 部長 池川 忍 氏・ 大和証券株式会社 企業公開アドバイザー部 部長 片桐 卓治 氏 <ファシリテーター> EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター マネージャー 須田 裕貴
15:30～15:45	休憩
15:45～17:00	2022年 IPOを果たして ～激動のファイナンス環境をいかに乗り越えたか～ <登壇者> <ul style="list-style-type: none">・ 株式会社スマートドライブ 代表取締役 北川 烈 氏・ ベースフード株式会社 取締役CFO 山本 陽介 氏・ 株式会社アトラエ 取締役CFO 鈴木 秀和 氏 <ファシリテーター> EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター パートナー 藤原 選

お申し込み方法

ご視聴には事前の登録が必要となります。下記のセミナー専用ウェブサイトからお申し込みください。

https://www.ey.com/ja_jp/webcasts/2023/03/ey-assurance-2023-03-30

お申し込み確認後、ご登録いただいたメールアドレス宛てにご視聴用のURLをお知らせいたします。

※**同業他社、コンサルティングファームなどのご参加はご遠慮願います。**

※講演を録画、録音することは固くお断り申し上げます。

※開催日程、内容などは、都合により変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※お申し込みによってお知らせいただいた皆さまの個人情報につきましては、当セミナーの運営に関わる事務に利用させていただく他、EY新日本有限責任監査法人および、EY Japan^{*1}のメンバーファームで共有させていただき、今後、実施する説明会、セミナー、勉強会、研究会、発刊書籍、および業務内容などのご案内をさせていただく目的以外には使用いたしません。個人情報の管理は、弊法人プライバシーポリシー^{*2}にのっとり、EY新日本有限責任監査法人が責任をもって行います。

*1 [ey.com/ja_jp/people/ey-japan](https://www.ey.com/ja_jp/people/ey-japan) *2 [ey.com/ja_jp/legal-and-privacy/ey-shinnihon-privacy-policy](https://www.ey.com/ja_jp/legal-and-privacy/ey-shinnihon-privacy-policy)

お問い合わせ先

EY新日本有限責任監査法人

企業成長サポートセンター 永澤 珠子 Email: bd-one@jp.ey.com

EY | Building a better working world

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス(存在意義)としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起(better question)をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、[ey.com/privacy](https://www.ey.com/privacy)をご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、[ey.com](https://www.ey.com)をご覧ください。

EY新日本有限責任監査法人について

EY新日本有限責任監査法人は、EYの日本におけるメンバーファームであり、監査および保証業務を中心に、アドバイザーサービスなどを提供しています。詳しくは [ey.com/ja_jp/people/ey-shinnihon-llc](https://www.ey.com/ja_jp/people/ey-shinnihon-llc) をご覧ください。